

① 飲酒の乱用について、次の問いに答えなさい。

(1) 長期間にあたって飲酒を続けていくうちに、アルコールなしではいられなくなる状態を何というか。

(アルコール依存症)

(2) 20歳未満の者の飲酒を禁止している法律を何というか。

(未成年者飲酒禁止法)

② 飲酒の害と健康について、()に適する語句を答えなさい。

(1) アルコールには麻酔作用があるので、(脳)がまひし、(思考)力や自制力が低下する。また(運動)能力も低下するので、転落、交通事故、暴力などの事件を起こしやすくなる。

(2) 体内に入ったアルコールは、酵素によって(アセトアルデヒド)や酢酸に分解される。
 乙は、吐き気や頭痛、心拍数の上昇、二日酔いの原因となる。

(3) 大量の飲酒によって、急激にアルコール(血)中濃度が上がり、(脳)全体にまひが進んでショック状態になることがある。これを(急性アルコール)中毒という。

(4) 飲酒の習慣が長く、飲むことを止められなくなる、(アルコール依存症)になることがある。また、脳や(肝臓)などの器官に悪影響を及ぼす。

(5) 未成年者の体は、大人よりもアルコールの悪影響を受けやすく、(脳)の萎縮によって、学習能力や集中力、記憶力が低下したり(性ホルモン)の分泌異常によって生殖器官の働きが妨げられたりする可能性がある。